

横浜港におけるヒアリの確認について

(平成 29 年 10 月 6 日の続報)

<横浜市同時発表>

平成 29 年 10 月 16 日 (月)
環境省自然環境局
野生生物課 外来生物対策室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8344
室長 曾宮 和夫
室長補佐 八元 綾
担当 知識 寛之
関東地方環境事務所 野生生物課
直通 048-600-0817
課長 横田 寿男
専門官 木内 尚也

神奈川県横浜市横浜港大黒ふ頭のコンテナヤード内において特定外来生物であるヒアリ (*Solenopsis invicta*) が確認され (平成 29 年 10 月 6 日既報)、発見地点周辺において、横浜市が粘着トラップによるモニタリング調査を実施し、更に環境省が国土交通省及び横浜市と協力して 68 港湾におけるヒアリ調査を実施していました。

今般、これらの調査において、10 月 5 日及び 10 月 13 日に発見されたアリがヒアリと確認されましたのでお知らせします。

ヒアリと確認された個体は、発見時に既に死亡しており、また発見地点周辺には、継続して殺虫餌 (ベイト剤) 及びトラップを設置しています。

なお、6 月の国内初確認以降、これまでのヒアリの確認事例は 10 月 16 日現在で 12 都府県、合計 22 例で、本件は 21 例目の事例の続報となります。また、本件は 68 港湾におけるヒアリ調査での発見事例としては、5 例目にヒアリが発見されたものです。

1. 発見場所

神奈川県横浜市横浜港の大黒ふ頭のコンテナヤード内

2. 経緯

10/2 横浜市が、10 月 6 日に発表したヒアリ発見地点周辺にトラップを設置。

- 10/5 環境省が同地点において、68 港湾のヒアリ調査の一環として、目視調査を実施。コンテナヤードの舗装面でヒアリと疑わしいアリ（死骸・3 個体）を発見。
- 10/13 横浜市がトラップ（10/2 設置）を確認したところ、ヒアリと疑わしいアリ（2 個体）を発見。
- 10/15 10月5日及び10月13日に発見された疑わしいアリ（計5 個体）について、専門家が、ヒアリ（働きアリ）であることを確認。

3. 今後の対応

ヒアリが確認されたコンテナターミナル内では、すでに横浜市がベイト剤（殺虫餌）を設置し、当分の間、これを継続するとともに、粘着トラップによるモニタリングを継続します。

また、環境省は本発見地点周辺において、横浜市等と協力しながら、ヒアリ確認地点の周辺 2 km 程度の調査を実施する予定です。

○今回確認されたヒアリ（横浜市提供）



○ヒアリを発見した場所

地理院地図



発見場所 横浜港大黒ふ頭
(神奈川県横浜市鶴見区)